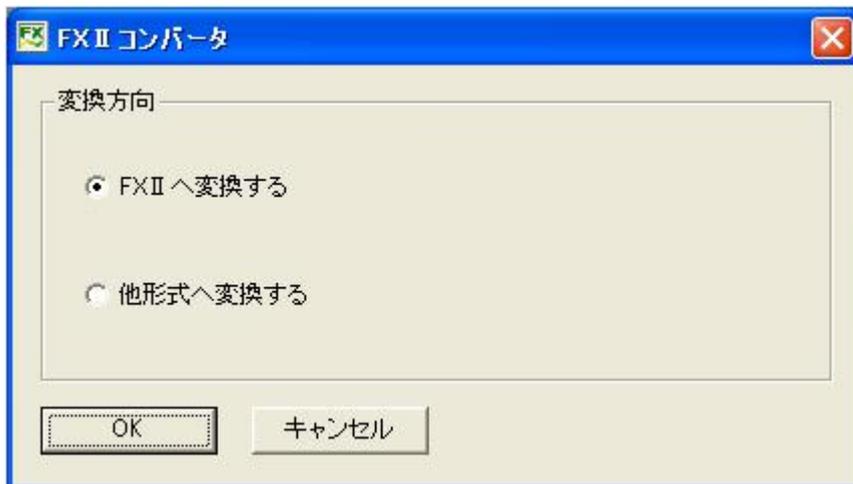


1. 変換方向の指定をします。



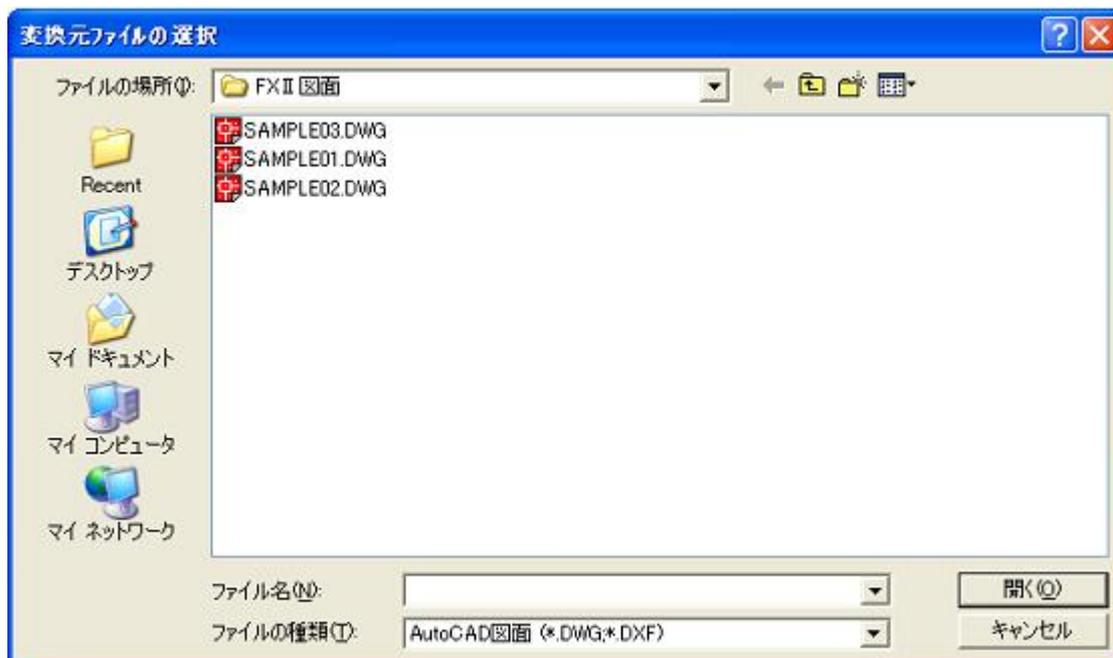
FX II へ変換する

FX II データを他形式のデータに変換します。

他形式へ変換する

FX II データを他形式のデータに変換します。

2. 変換元のファイルを選択します。



ファイル名

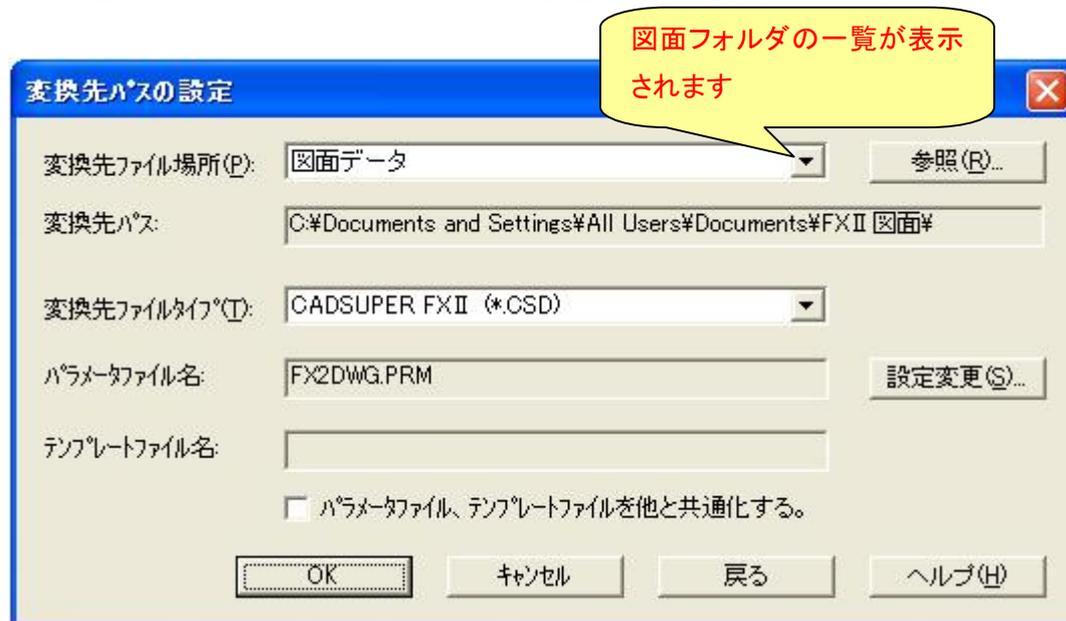
変換元ファイルの名前を入力する場所です。

ファイルの種類

ファイルフォーマットタイプに基づくファイルの種類が表示されます。

この一覧のファイルの種類をクリックすると、選択した種類のファイルだけがファイルの一覧に表示されます。

3. 変換先や、どのフォーマットタイプで変換するかを指定します。



変換先ファイル場所

「図面データ」などの参照フォルダを選択します。

参照フォルダ以外に変換場所を指定したい場合は、[参照]を押下します。

参照

フォルダの参照画面を表示します。

変換先パス

選択されている変換先ファイル場所に設定されているフォルダ(ディレクトリ)のパスを表示します。

変換先ファイルタイプ

ファイルフォーマットタイプに基づくファイルの種類が表示されます。

この一覧のファイルの種類を、変換したいフォーマットタイプに指定します。

パラメータファイル

現在、設定されている変換パラメータファイル名が表示されます。

変更する場合は、[設定変更]を押下し、設定変更画面で指定してください。

テンプレートファイル名

現在、設定されているテンプレートファイル名が表示されます。

変更する場合は、[設定変更]を押下し、設定変更画面で指定してください。

設定変更

設定変更画面を表示します。

パラメータファイル、テンプレートファイルを他と共通化する

チェックを入れますと、FX II、FX II コンバータ、ビジュアルパラメータで、登録されたパラメータファイル、テンプレートファイルは、連動して同一ファイルになります。

注意)同一ファイルにした後、FX II、ビジュアルパラメータ等で、別のパラメータファイルを指定すると、それぞれ、別のパラメータファイルで、変換することとなります。

※変換パラメータやテンプレートファイルの変更をします。



変換パラメータファイル名

現在、選択されている変換パラメータファイル名が表示されます。

変更する場合は、[指定]を押下します。

テンプレートファイル名

現在、選択されているテンプレートファイル名が表示されます。

変更する場合は、[指定]を押下します。

指定

ファイルの選択画面を表示します。

削除

現在選択されているテンプレートファイル名を削除します。

4. OK ボタンを押し、設定を完了します。

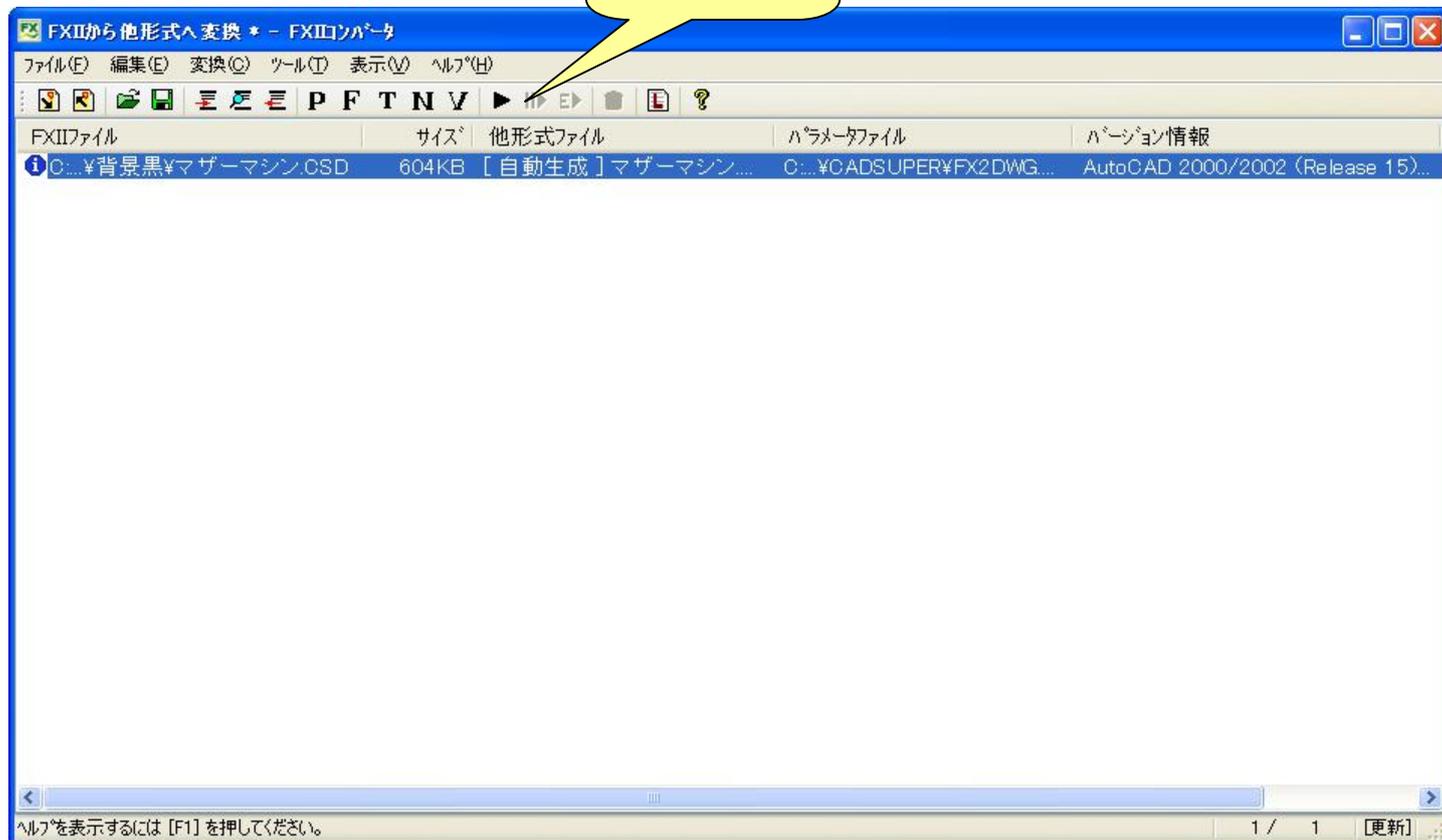
下記画面が表示されます。

変換したいデータを選択します。Ctrl キーもしくは Shift キーで選択します。青く選択されたものだけ変換されます。

他のデータを追加したい場合はデータを追加します。

変換開始をクリックします。

変換開始



以上で終了となります。